

令和7年度より2学期制を実施します

鹿沼市教育委員会

鹿沼市教育委員会では、「2学期制」に着目し、先行実施している他市町の実績をもとに、鹿沼市校長会と連携を図りながら、より充実した教育活動が展開できるよう検討してまいりました。そこで、市内小中学校が「2学期制」を導入することにより、児童生徒と向き合う時間の確保、授業時数の確保及び教職員の働き方改革推進等の充実が図れると考え、令和7年度から「2学期制」を導入します。

1. 学期の分け方

10月の「スポーツの日」（第二月曜日）を含む三連休の前後で学期を分けます。

前期：4月1日～10月第二月曜日まで

後期：10月第二月曜日の翌日～3月31日まで

令和7年度の始業式・終業式（修了式）

前期：始業式 4月 8日（火）終業式10月10日（金）

後期：始業式10月14日（火）修了式 3月24日（火）

2. 長期休業日について

夏休み、冬休み、春休みは、これまでと変わりはありません。（秋休みはありません）

年間の授業日数も、3学期制と同じです。

※令和7年度の長期休業日

春休み：（令和7年 3月25日（火））～ 令和7年4月 7日（月）

夏休み： 令和7年 7月21日（月）～ 令和7年8月31日（日）

冬休み： 令和7年12月26日（金）～ 令和8年1月 7日（水）

春休み： 令和8年 3月25日（水）～（令和8年4月 7日（火））



<学期の区切り方>

3 学 期 制	1 学期				2 学期				3 学期			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	春休み 始業式			終業式	夏休み	始業式			終業式 冬休み 始業式			修了式 春休み

2 学 期 制	前期							後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	春 休 み	始 業 式			夏 休 み		終 業 式	3 月 始 業 式		冬 休 み		修 了 式	春 休 み

3. 導入にあたって

2学期制の特性を生かして、次の教育活動の充実を図ります。

- ① 児童生徒と向き合う時間を確保し、きめ細やかな指導の充実を図ります。
 - ・教員が児童生徒と向き合う時間を確保し、様子をしっかりと把握し対応を丁寧に行うなど、きめ細やかな指導の充実を図ります。
 - ・保護者と懇談を行い学校生活や学習の様子を伝えるなど、家庭との連携を充実させます。
- ② 学びの連続性・長期的な成長を見取る評価により、学力の定着を図ります。
 - ・学期の期間の長さを生かし、子供がじっくりと学習に取り組めるようにし、学習内容の定着につなげていきます。長期的に子供たちを見取ることで、成長につながる評価をより推進していきます。
- ③ 新たな教育計画作りに取り組み、生きる力を育みます。
 - ・学校行事の内容や時期などの計画を見直し、これまで以上に特色ある学校づくりを展開しながら、子供たちの生きる力を育みます。

2学期制 Q&A



- 1 2学期制のメリットは何ですか。
 - ・学期のスパンが長いので、学校行事等を効果的に配置することができ、子供たちは学習や学校行事にじっくりと取り組むことができます。また、長期的に子供の学びや成長を見取り、評価することができます。長期休業前に教員に時間的ゆとりが生まれることにより、長期休業期間中の学習や生活についての事前指導や、子供たちや保護者への教育相談を充実させることができます。
- 2 授業日数、授業時数は足りませんか。学習内容に変わりがありますか。
 - ・年間の授業日数は3学期制と変わりはありません。授業時数は、始業式や終業式の回数が減るため、その分を学習の時間等に充てることができます。学習内容も3学期制と変わりはありません。
- 3 長期休業と学期の区切りが一致しないので、学習・生活のリズムが作りにくいではありませんか。
 - ・長期休業の前後には、集会や学級活動等で気持ちの切り替えができる活動を行います。また、前後期の切り替えには、前期のまとめと後期の見通しを立てる活動をしっかりと行っていきます。
- 4 進路面での影響はありませんか。
 - ・特に影響はありません。

【お問い合わせ先】

鹿沼市教育委員会事務局 学校教育課 指導係

TEL 0289-63-2236